

令和6年度 保育所経営計画

伊尾木保育所長 乾 真理

【経営理念】

乳幼児期にふさわしい生活や遊びを通して、生涯にわたる人格形成の基礎を培い、生きる力を育む

【保育目標】

- ☆子どもたちが意欲的に遊び、達成感が持てる保育の展開
- ◆資質向上をめざし、意欲的に経営参画する職員の育成
- ◎保護者から信頼され、地域に根ざした保育所

【目指す子ども像】

- ☆丈夫な体を持った子ども
- ☆仲間を大切にする子ども
- ☆のびのびと表現する子ども
- ☆好奇心や探求心を持つ子ども

保育目標を達成するための重点目標と具体的な方策

☆子どもたちが意欲的に遊び、達成感が持てる保育の展開

1. 乳幼児期にふさわしい生活や遊びの充実を目指す。

- ①子どもたち自身が好奇心や探究心を持って主体的に環境に働きかけて遊べるよう、子ども一人一人の発達に即した環境構成や援助を行う。
- ②自分のやりたいことを実現する中で、健康で安全な生活をつくり出す力を培う。
- ③基本的な生活習慣の確立を目指す。

2. 友達や周りの人たちと関わる活動を通して、人と関わる力を育てる。

- ①友達や保育者、地域の人たちと関わる機会を多くとり入れ、人と関わる力を育てる。
- ②友達と協同する体験を通して、人の話を聞いたり自分の思いを伝える力を培うとともに、人を思いやる心を育てる。
- ③友達と様々な体験を重ねる中で自分の気持ちを調整したり、ルールを守ったりする力を育てる。

3. 身近な環境と関わる中で、豊かな感性を育てる。

- ①様々な人や物、自然と関わる中で感じた子どもたちの感動を受け止め、それらを子どもたちと共有することにより、子どもたちの豊かな感性を育てる保育を行う。
- ②生活経験や発達に応じて、子どもたちが様々な表現を楽しみ、表現する意欲を十分に発揮することができる環境構成や援助を行う。

◆資質向上をめざし、意欲的に経営参画する職員の育成

(1) 職務分担が適正に機能し、子どもたちの為に職員がお互いに協働する保育を構築する。

- ・定期的に分掌事務の進捗状況を確認する。

(2) 専門性の向上に努める。

- ① 園内研修の充実に努める。
 - ・指導計画を作成し職員間で協議する。
 - ・保育実践の振り返りと評価を行なう。

② 研修会に参加する。

◎保護者から信頼され、地域に根ざした保育所

(1) 保護者や地域に開かれた保育づくりに努め、信頼される保育所を作る。

- ・子どもの育ちや保育への理解を深める機会を作る。

(2) 保幼小連携の取り組みを推進する。

- ・保幼小中高連携教育推進協議会に参加し、職員間の交流を図る。
- ・一日入学や体験学習を実施し、小学校との連携を図る。

園評価計画

伊尾木保育所

中期経営目標

- ☆子どもたちが意欲的に遊び、達成感が持てる保育の展開
- ◆資質向上をめざし、意欲的に経営参画する職員の育成
- ◎保護者から信頼され、地域に根ざした保育所

令和4年度の重点目標	令和5年度の重点目標	令和6年度の重点目標
☆身近な環境と関わる中で豊かな心と丈夫な身体を育てる ◆共通課題に向かう職員の協力的体制づくり ◎保護者や地域に開かれた園づくり	☆一人ひとりが自分らしさを発揮して夢中になって遊べるための環境作り ◆共通課題に向かう職員の協力的体制作り ◎保護者や地域とともに歩む保育活動の充実・連携強化	☆表現する楽しさや喜びが実現できる教材開発と環境作り ◆共通課題に向かう職員の協力的体制作り ◎保護者や地域と連携し信頼される保育所作り
評価目標	評価目標	評価目標
☆保育・教育の環境構成 ・絵本や物語を友だちや保育者と共有する場の設定 ☆指導計画 ・保育の記録と振り返り ◆園務分掌 ・園務分掌、分掌事務について職員の話し合い ◆情報提供 ・園に関する様々な情報を発信する ◎保護者との連携 ・子ども達の姿や保育への理解を深める機会をつくる ◎小学校との連携 ・相互理解のもと子どもの育ちを、就学に向けてつなげる	☆環境構成 ・子どもの主体的な遊びを保障するための環境構成を行う ☆指導計画 ・保育の記録と振り返り ◆組織運営 ・園務分掌を整理し責任区分を明確にして企画立案する ◆研修 ・共通理解を持ち保育を充実させていく ◎情報提供 ・園に関する様々な情報を発信する ◎小学校との連携 ・計画的に連携し、相互理解する	☆環境構成 ・子どもも主体的な遊びを保障するための環境構成を行う ☆教材開発 ・保育室内外の材料・道具の積極的な提示 ◆保健管理 ・日常の健康管理や疾病予防の取り組み ◆研修 ・研修内容を共有し職員が協力して課題に取り組む ◎保護者との連携 ・保護者を対象とするアンケート結果から保育を考える ◎保護者への支援 ・保護者に対して子育てを支援する

経営の柱	今年度の重点目標	評価項目	評価指標と評価結果				分析・考察
			取組指標	結果	成果指標	結果	
☆保育・教育活動の充実	表現する楽しさや喜びが実現できる教材開発と環境作り	【環境構成】 子どもの主体的な学びを保障するための環境構成を行う	4 他のクラスの活動や保育の中で大切にしていることを知り保育の環境構成の設定や調整をする		4 自分達が始めた遊びを発展させていく子ども 75%以上		
			3 季節やその時期に大切にしたいことなどを踏まえ環境を整える		3 65%以上		
			2 子どもの活動や活動状況に応じて環境の再構成をする		2 50%以上		
			1 一日の活動に必要な遊具・用具、教材の準備をする		1 50%未満		
		【教材開発】 保育室内外の材料・道具の積極的な提示	4 月1回以上		4 半数以上の子どもが、担任が提示した教材や遊具を自分達の遊びに活用して遊ぶ		
			3 月1回程度		3 半数以上の子どもが担任が提示した素材や遊具を使って遊ぶ		
			2 2ヶ月に1回程度		2 半数以上の子どもが担任と一緒に素材や遊具を使って遊ぶ		
			1 学期に1回程度		1 半数以上の子どもが担任が提示した素材や遊具に興味をもって触れてみる		
◆職員の育成・資質向上や運営	共通課題に向かう職員の協力体制づくり	【保健管理】 日常の健康管理や疾病予防の取り組み	4 疾病予防に取り組み早期発見し感染拡大防止に気をつける		4 日常の健康管理や感染予防の衛生管理が出来た職員 75%以上		
			3 疾病予防に取り組み衛生管理にも気を付ける		3 65%以上		
			2 健康観察をし疾病予防に取り組む		2 50%以上		
			1 子どもの健康管理に気をつけ観察をする		1 50%以上		
		【研修】 研修内容を共有し職員が協力して課題に取り組む	4 職員会の中で研修内容を共有し課題を出し合い全職員が協力して課題に取り組み保育内容を向上させていく		4 研修内容を話し合い協力して保育の実施・向上することが出来た		
			3 定期的な職員会の他必要に応じて、職員会を行い課題を出し合う		3 職員会を開き職員同士課題を共有する		
			2 月1回職員会を行う		2 職員同士話し合いを行うことができた		
			1 回覧や口頭で伝達する		1 研修内容や課題を理解する		
◎地域に開かれた園づくり	保護者や地域と連携し信頼される保育所作り	【保護者との連携】 保護者を対象とするアンケート結果から保育を考える	4 保護者にアンケートを出し、振り返りを行い改善する		4 アンケートや意見を求め、保育の改善ができた 75%以上		
			3 子どもの様子や子育てについて、連携・共有できる機会を設ける		3 50%以上		
			2 保育の情報を分かりやすく発信する(園だより・クラス便り)		2 子どもの姿見える便りを発行した 35%以上		
			1 保育内容について保護者と話す		1 保育のねらいや子どもの達の成長を保護者と話し共有した 35%未満		
		【保護者への支援】 保護者に対して子育てを支援する	4 保護者との関係作りができ子育てが楽しくなるようアドバイスができる		4 保護者が子育ての中で感じる喜びや不安、悩みをよく話してくれる 70%以上		
			3 保護者が無意識にしていることの中に子どもへの良い関わりがあることを知らせる		3 65%以上		
			2 一人一人の子どもやクラスの様子を把握し保護者に知らせる		2 50%以上		
			1 保護者に進んで挨拶をしたり話しかけ、話しやすい雰囲気作りに努める		1 50%未満		